

事業報告

2023年1月1日～
2023年12月31日迄

【2023年12月期 業績概況】

	2022年12月期 実績	2023年12月期 実績	増減率
売上高	714億75百万円	716億72百万円	0.3%
営業利益	45億60百万円	39億71百万円	▲12.9%
経常利益	49億71百万円	45億20百万円	▲9.1%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	36億37百万円	37億93百万円	4.3%



【アジア事業】

産業資材事業

INDUSTRY

スポーツ・建設資材事業

SPORTS & CONSTRUCTION

その他事業

OTHER BUSINESSES

【アジア事業】

産業資材事業

- ゴム・樹脂商材の新規採用品目が増加し、
日系自動車・船舶メーカー向け関連商材の販売が好調に推移
一方、尿素SCR等の商材の販売は減少
- 中国の建機生産台数が想定を下回ったことから
関連商材の販売が減少

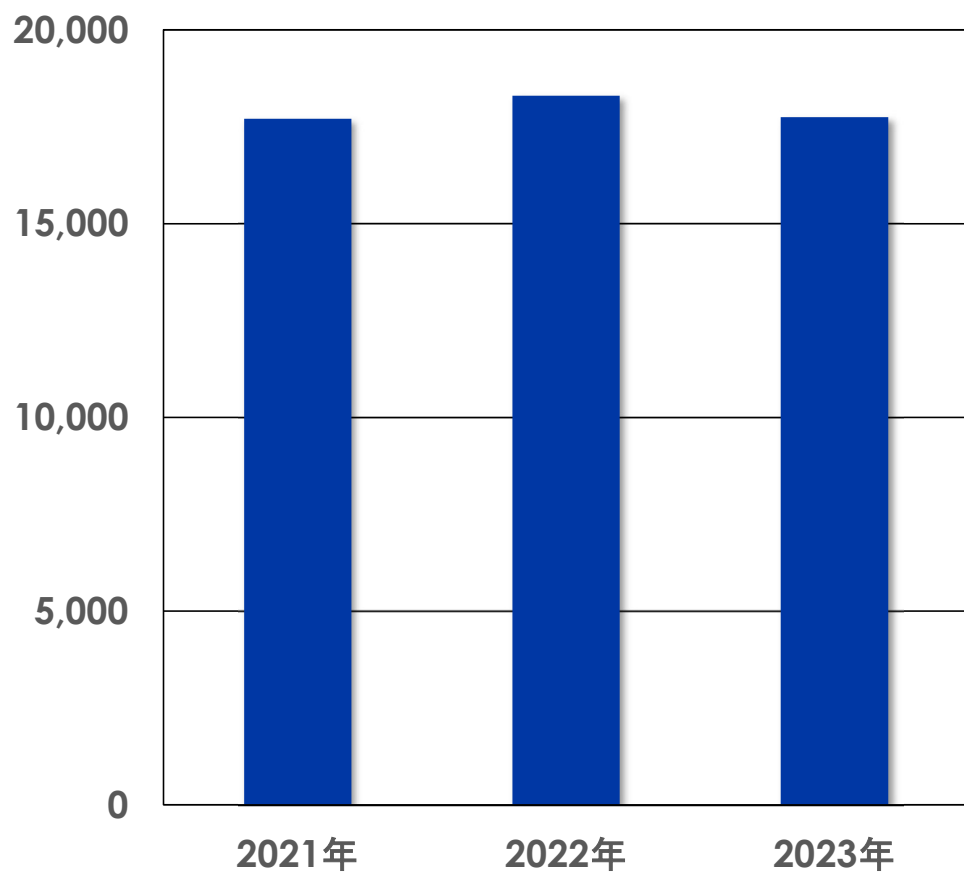
搭載環境（尿素SCR）



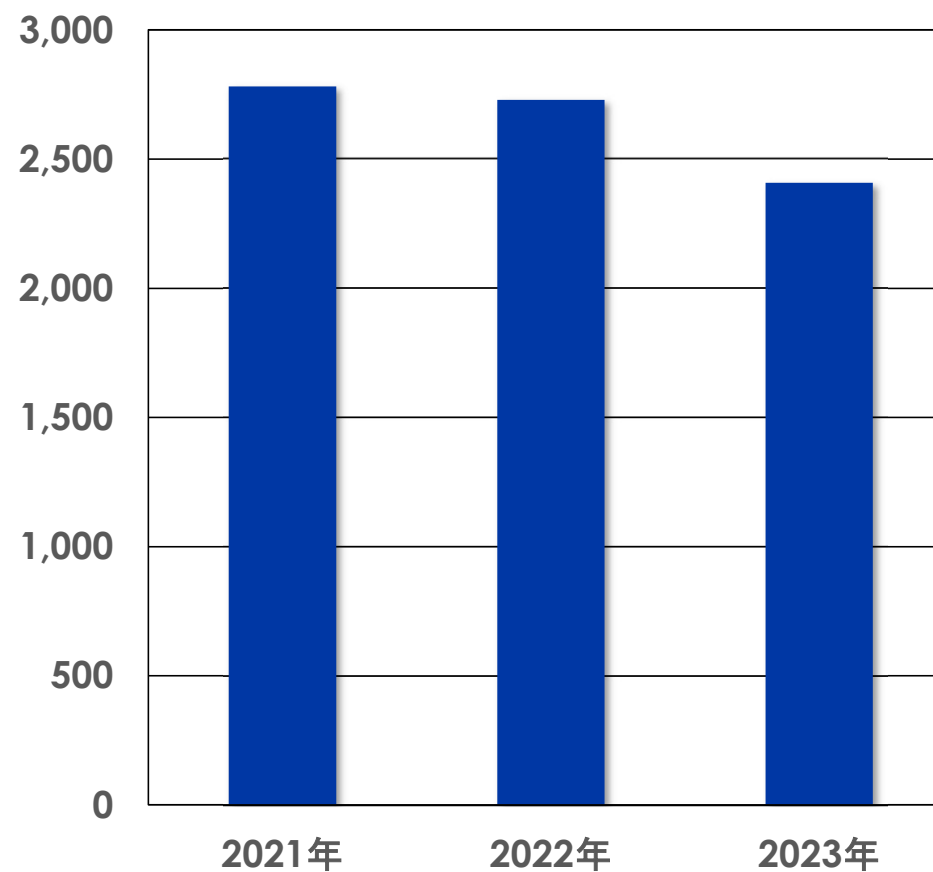
【アジア事業】

産業資材事業

(百万円) 売上高



(百万円) 営業利益



【アジア事業】

スポーツ・建設資材事業

- 陸上競技用全天候舗装材「モンドトラック」及び
弾性スポーツシート「タラフレックス」の販売が増加
ホーム先端タイル「TALE-TILE」や
高密度コンクリート階段材「エンシン階段」の販売が増加
- 大判セラミックタイル「スーパー・マテリアルズ」は販売が減少

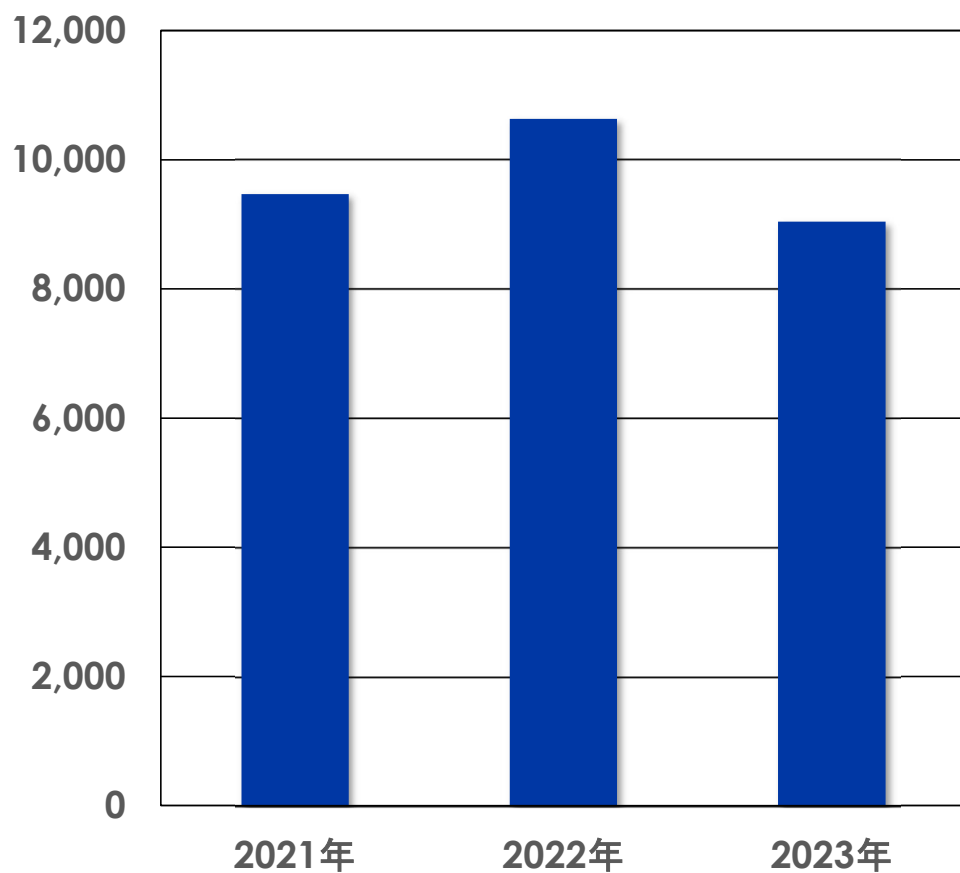


【アジア事業】

スポーツ・建設資材事業

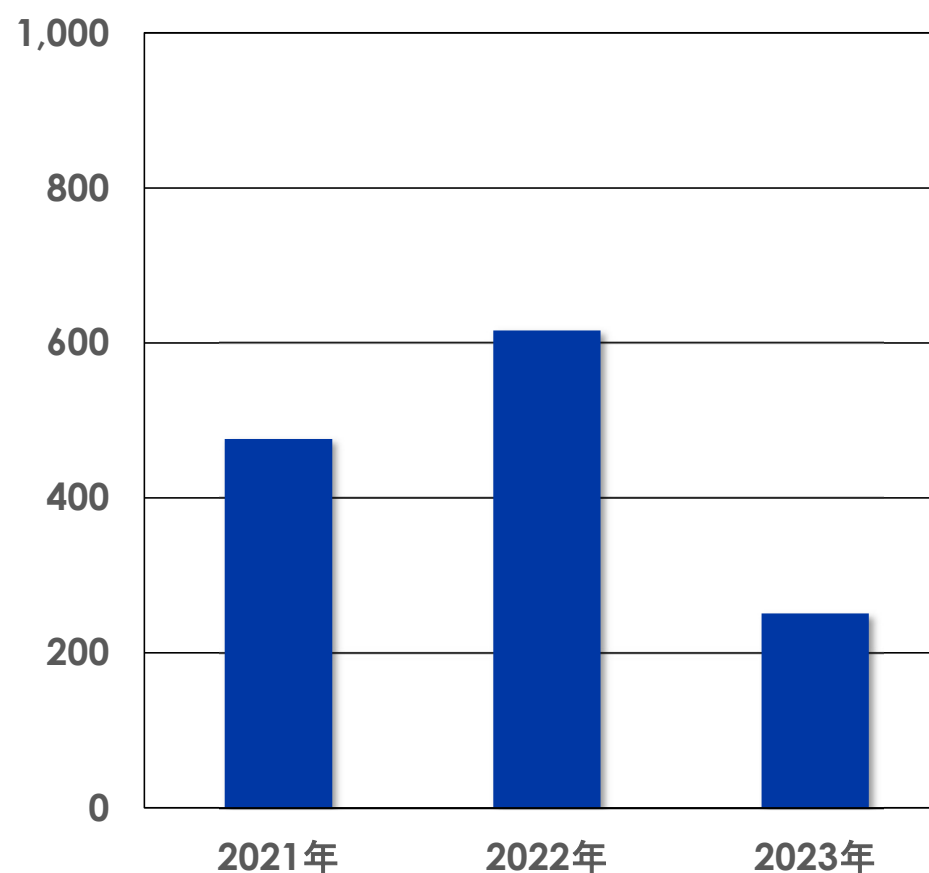
(百万円)

売上高



(百万円)

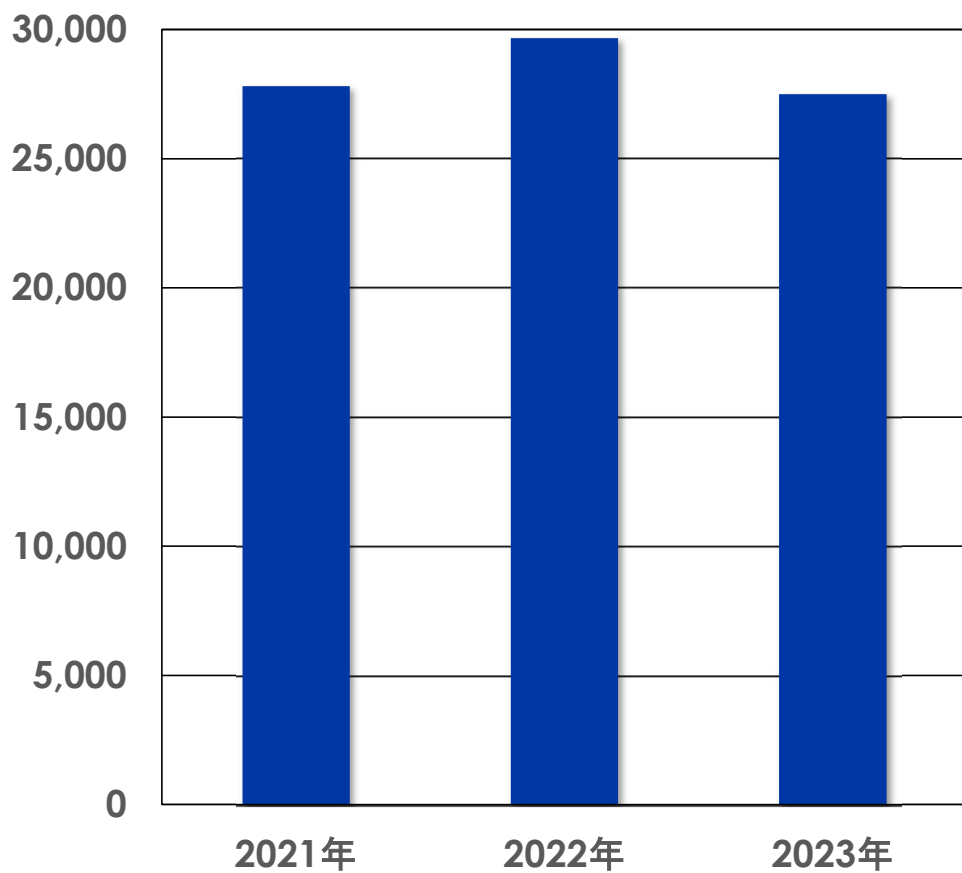
営業利益



【アジア事業】

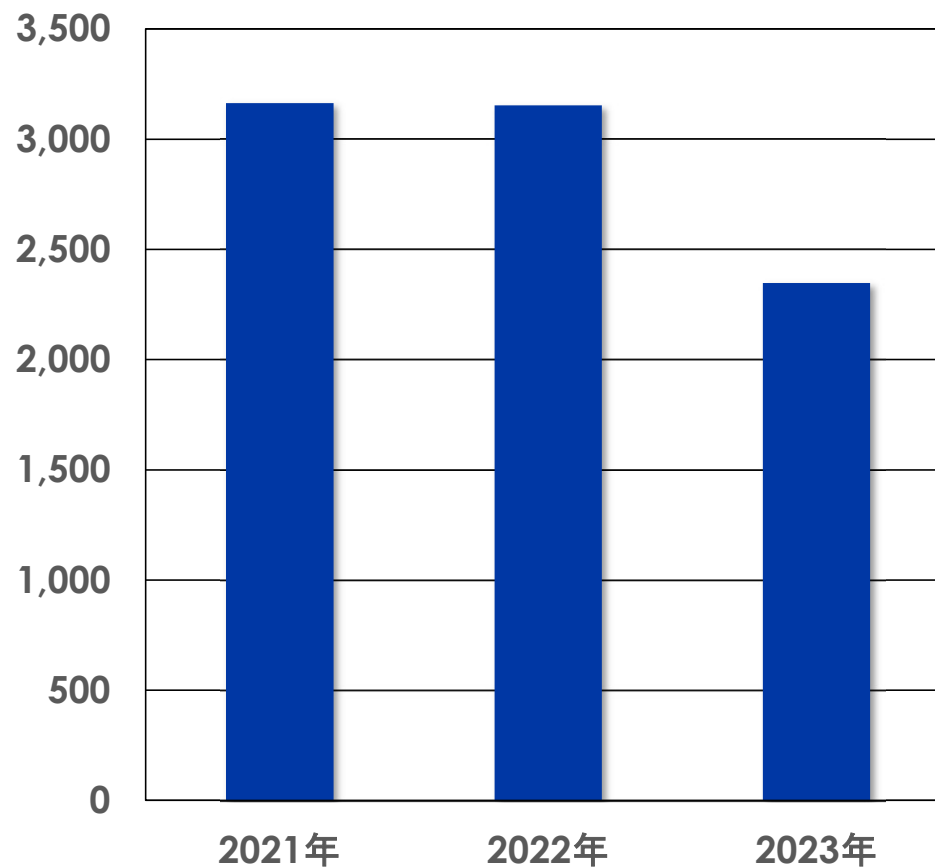
(百万円)

売上高



(百万円)

営業利益



【北米事業】

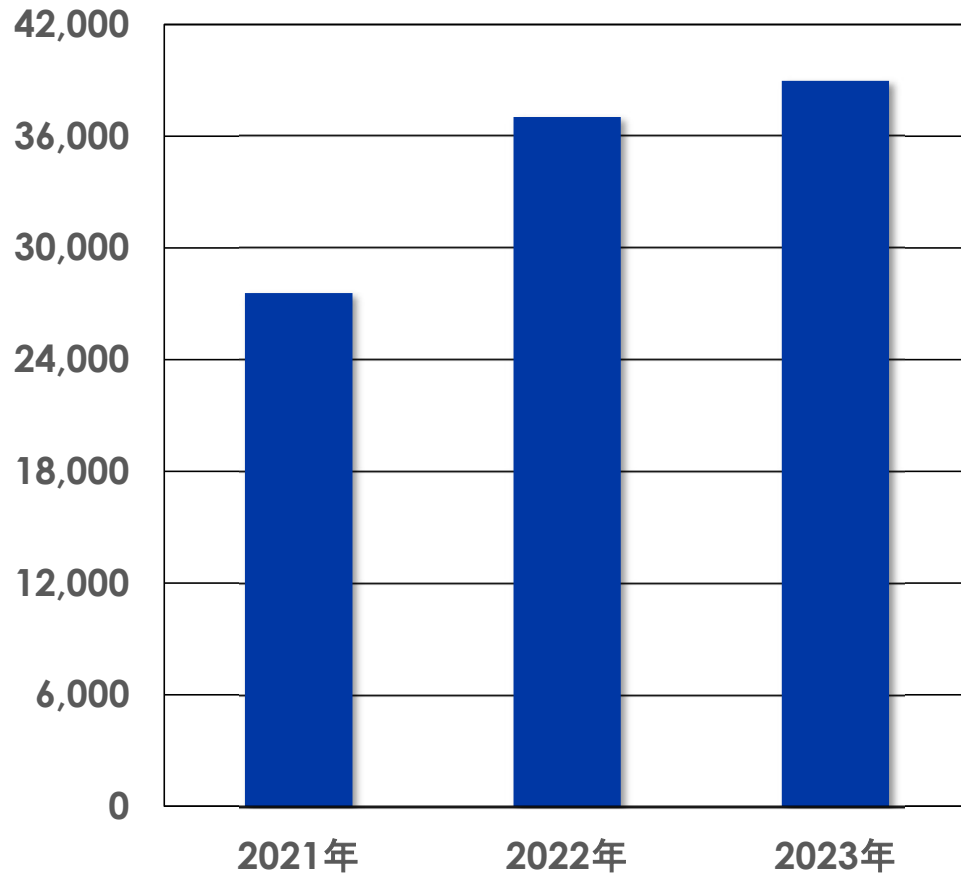
- 各種ホース・継手の販売は幅広い分野で底堅く推移
- 米国子会社へのサイバー攻撃による一時的なシステム障害が生じたが、供給機能の改善に向けた取り組みが機会損失の最小化に貢献



【北米事業】

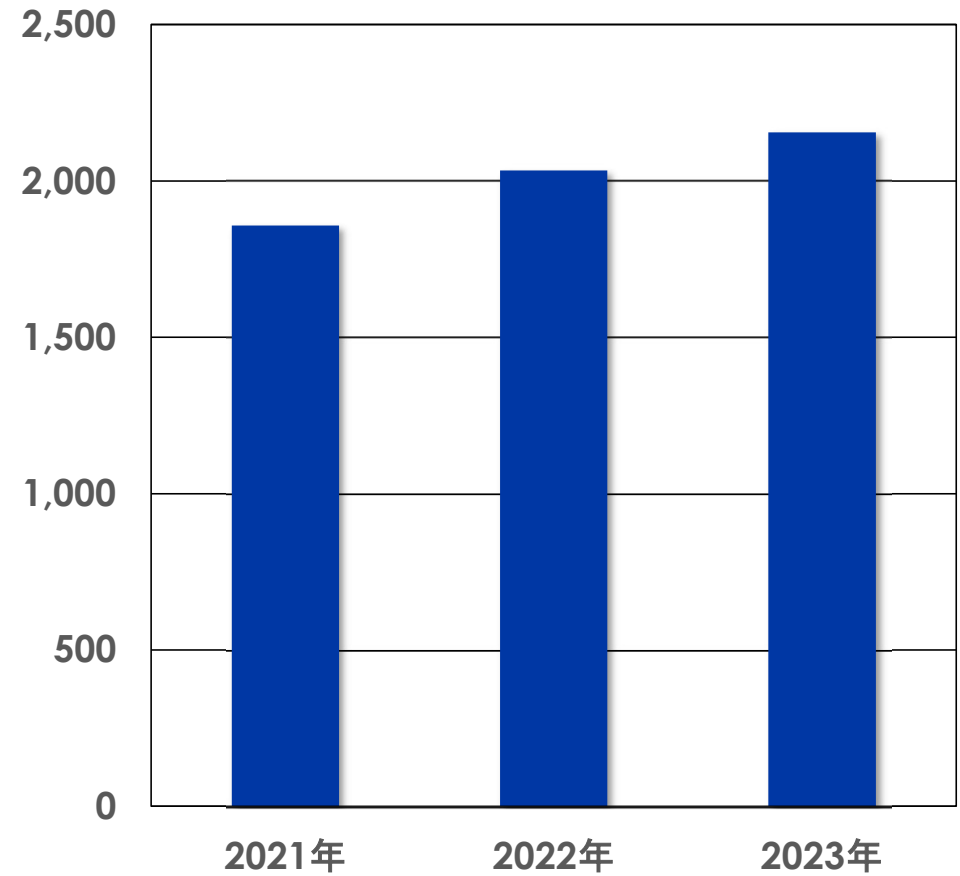
(百万円)

売上高



(百万円)

営業利益



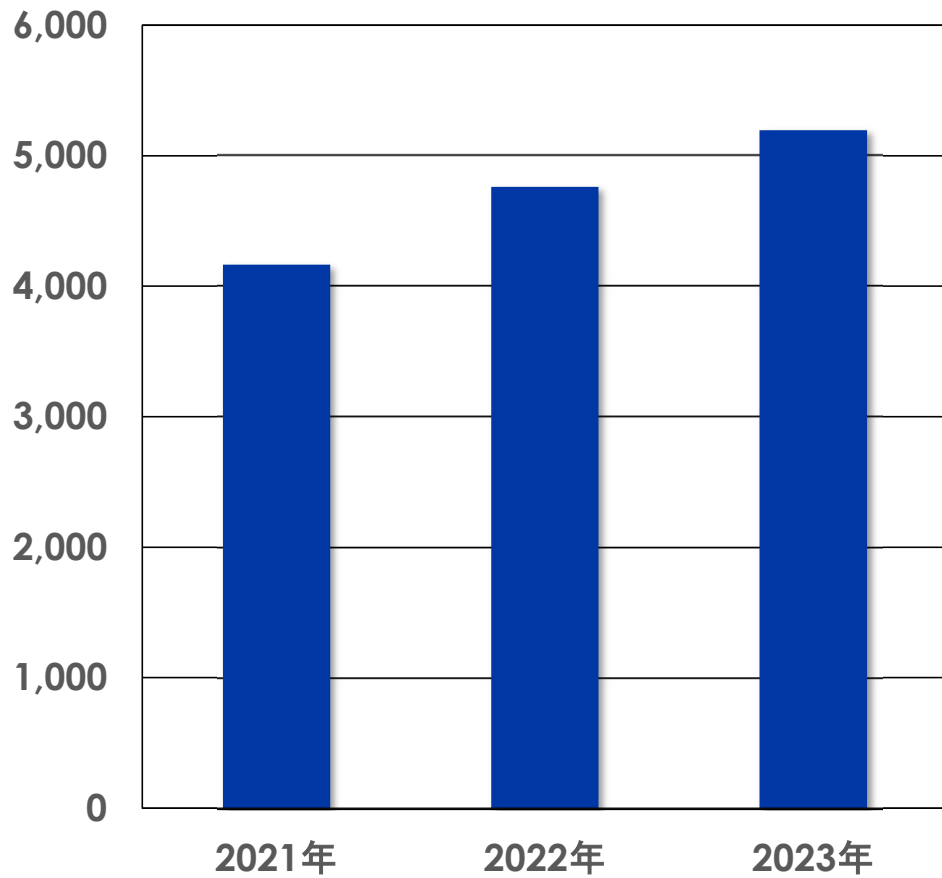
【欧州・南米事業】

- 消防機関向け「消防用ホース・ノズル」及び
農業・一般産業分野向け「レイフラットホース」の販売が堅調に推移
- アルゼンチンにおけるオイル・ガス生産量の増加に牽引され、
長距離送水用「大口徑レイフラットホース」の販売が好調

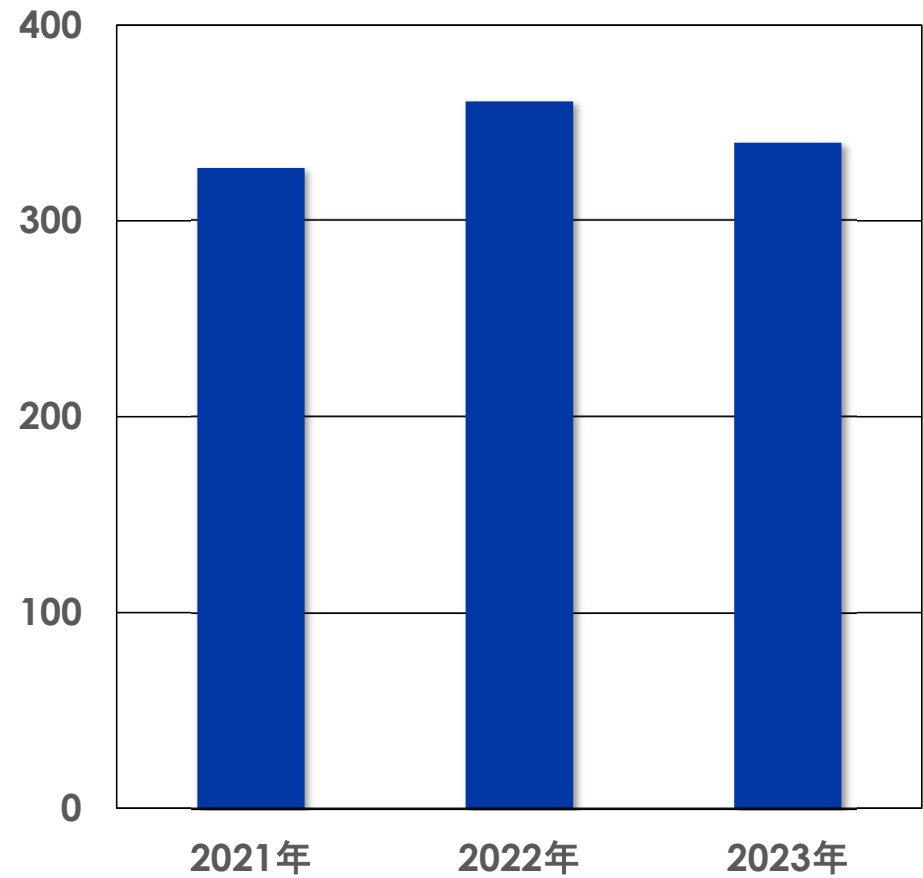


【欧州・南米事業】

(百万円) 売上高



(百万円) 営業利益



【連結貸借対照表（資産の部）】

（単位：百万円）

	2022年末	2023年末	増減率
流動資産	41,945	42,341	0.9%
固定資産	20,963	22,196	5.9%
資産合計	62,909	64,537	2.6%

【連結貸借対照表（負債・純資産の部）】

（単位：百万円）

	2022年末	2023年末	増減率
流動負債	22,063	18,074	▲18.1%
固定負債	6,530	6,803	4.2%
負債合計	28,594	24,877	▲13.0%
純資産合計	34,315	39,660	15.6%
負債・純資産合計	62,909	64,537	2.6%

【連結損益計算書（要約）】

（単位：百万円）

	2022年12月期 当期	2023年12月期 当期	増減率
売上高	71,475	71,672	0.3%
営業利益	4,560	3,971	▲12.9%
経常利益	4,971	4,520	▲9.1%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	3,637	3,793	4.3%
1株当たり当期 純利益（円 銭）	186.23	193.62	4.0%

対処すべき課題

【対処すべき課題】

100年企業を見据えた持続的な企業価値向上を目指し

- グループを横断した研究開発機能の集約
- DX推進
- 人的資本投資の強化
 - グローバル人財の育成・従業員エンゲージメント向上

【対処すべき課題】

アジア事業

産業資材事業

- 建機・農機のグローバルTier1サプライヤーの地位確立のため
尿素SCR用モジュール・タンク等の更なるシェア拡大に取り組む
- 北米地域の未開拓市場へ参入するための事業基盤を整備し
産業資材事業のグローバル展開を加速させる

アジア事業

スポーツ・建設資材事業

- 弾性スポーツシート「タラフレックス」の拡販に注力し、防災拠点となる体育館等の文教施設への採用件数増加に努める
- 循環型社会に貢献する商品開発を推進し、鉄道施設の安全対策強化や商業施設等の再開発事業での需要を捉えスポーツ・商業施設の総合床材No.1ブランドを目指す

北米事業

産業用総合ホースメーカーとして

- 本社物流倉庫の移転・拡張等による物流機能の最適化を図り、顧客満足度向上と機会損失回避のための事業環境を整備する
- 消防用ホースの内製化に着手することで、米国消防機関における商圏拡大を推進する

【対処すべき課題】

欧州・南米・オセアニア事業

産業用総合ホースメーカーとして

- 地産地消による市場優位性を活用し
消防機関向けや灌漑を含む農業分野のシェア拡大に取り組む
- オーストラリアに新設した子会社を起点に
オセアニア地域における固有ニーズを満たす供給体制を構築し、
収益基盤の拡大と生産稼働率の向上に努める